

パラグアイ内政・外交報告（6月分）
政治情勢

2017年7月作成

1 内政

（1）コロラド党大統領党内予備選挙に向けた動き

ア 3日、コロラド党主流派の会合において、本年12月17日に実施予定の党内予備選挙の大統領候補としてペーニャ財相が、また、同副大統領候補としてナイティン イタプア県知事がそれぞれ指名された。

イ 8日、コロラド党反主流派（アニエテテ派）の会合において、党内予備選挙の大統領候補としてアブド上院議員が、また、同副大統領候補としてベラスケス下院議長がそれぞれ指名された。

ウ 15日、アフアラ副大統領は、アスンシオン市内で開かれた政治集会において、次期大統領党内予備選への出馬意欲を正式に表明した。

（2）新財相の任命

5日、ペーニャ財相が辞表を提出し、レア・ヒメネス財務副大臣が新財相に任命された。

（3）新議会議長の選出

14日に議会下院で、また、15日に議会上院で、次期議会議長（任期：本年7月1日から明年6月30日迄）としてルゴ上院議員（左派連合、元大統領）及びアリアナ下院議員（コロラド党党首）がそれぞれ選出された。

2 外交

（1）対台湾関係

ア 15日、カルテス大統領はTah-Ray Yui在パラグアイ台湾大使の表敬を受けた。同大使は会談後に記者団に対して、パナマと台湾の断交に関して、カルテス大統領が台湾国民及び政府への連帯を表明した旨述べた。

イ 26日、当国外務省において、パラグアイ・台湾国交60周年記念式典が行われた（記念日は7月12日）。パラグアイ側からは、ロイサガ外相はじめ、ベニテス・リエラ最高裁長官、ロア緊急事態庁長官、ヌニェス住宅庁長官他が出席した。

（2）ロイサガ外相の米州機構（OAS）定例総会出席

ア 20日、ロイサガ外相は、メキシコ カンクンで開催された第47回OAS定例総会全体会合に出席した。同外相は会合において、ベネズエラが平和を取り戻すことを訴えた。

イ 22日、ロイサガ外相はパネルセッション「法治国家、人権、民主主義」に出席し、ベネズエラに対して「人権に関するアスンシオン議定書」を採択するよう呼びかけた。

（3）リエラ教育相の東アジア訪問

25日、リエラ教育相は、台湾、韓国、日本を訪問するために当地を出発した。日本滞在日程は7月9～13日で、松野文部科学大臣との会談や教育施設の視察等が予定されて

いる。

3 要人往来

(1) 訪問

- レイテ商工省，フィンランド，スウェーデン，英国，イスラエル，伊，西 訪問（投資誘致）
- ソサ労働相，スイス訪問（第106回国際労働機関（ILO）総会）
- マルティネス司法相，亜訪問（メルコスール司法相会合）
- レスカノ内相，亜訪問（メルコスール閣僚会合）
- バルハ農牧相，伊訪問（国際食料農業機関（FAO）事務局長との会談）
- リエラ教育相，亜訪問（メルコスール教育相会合）
- バリオス厚生相，亜訪問（メルコスール厚生相会合）
- ロイサガ外相，墨訪問（第47回OAS定例総会）
- リエラ教育省，台湾，韓国，日本訪問
- レイテ商工相，コロンビア訪問（太平洋同盟閣僚会合）
- ヒメネス財相，亜訪問（世銀，アンデス開発公社 国際会議）